電　力　情　報
NO．１６

平成２１年６月５日
東　北　電　力（株）

青葉幹線昇圧工事の本格開始について
～東北北部５０万Ｖ系統建設工事の一環として～

当社では、青森県下北半島に建設される原子力発電所の発生電力の輸送と当社管内全域の電力の安定供給を図ることを目的に、当社東通原子力発電所（青森県下北郡東通村）から西仙台変電所（宮城県仙台市）までの５０万Ｖ系統の整備を進めております。

このうち、宮城変電所（宮城県加美郡加美町）と西仙台変電所を結ぶ既設の青葉幹線の昇圧工事について、本日から本格的に開始しました。
具体的な工事内容は、現在２７万５千Ｖで運用している※青葉幹線の電圧を５０万Ｖに昇圧するため、同幹線を宮城変電所および西仙台変電所の５０万Ｖ変圧器に接続するというものです。

青葉幹線および昇圧工事の概要は以下のとおりです。

１．区　間	宮城変電所（宮城県加美郡加美町）～西仙台変電所（宮城県仙台市）
２．全こう長(鉄塔基数)	５６．７ｋｍ（１６１基）
３．電　圧	現　在：２７万５千Ｖ 昇圧後：５０万Ｖ
４．新設工事個所	宮城変電所側　：０．６ｋｍ（２基） 西仙台変電所側：０．３ｋｍ（２基）
５．本格工事開始	平成２１年６月
６．使用開始	平成２２年６月

※　青葉幹線は、一部区間を除き、建設時より５０万Ｖ送電用に設計されており、昇圧にあたっては、各変電所との接続個所の工事が必要となります。

以　上